

2016/3/23 <第 2580 地区 PDG、東京御苑RC特別代表・鈴木孝雄様>

皆様こんばんは。大勢の皆様はるばる日本へお越しいただきありがとうございます。特別代表として一言お祝いの言葉を述べさせていただきます。

この度、ようやく創立一周年を迎えようという東京御苑RCが、日本にとって最も気心の通じ合う友人の国、台湾。台北菁華RCと友好クラブになるということを伺いました。本当におめでとうございます。

私のガバナー年度 2014 年度から 2015 年度でございますけれども、その時の国際ロータリーの会長は台湾のゲイリー・ホァンさんでございます。皆さんもご存知だと思います。そして私共の第 2580 地区の地区大会には RI 会長代理としてツイ・イェンロンさんご夫妻を派遣していただきました。台湾と日本とは本当に深い関係でございます。

2007 年から「日本台湾ロータリー親善会議」の準備会を始めたのでございます。皆様ご存知かと思えます。お互いに 2 年ごとに相互の地で会合を開こうということで始まりまして、最初に東京、次に台湾の「日月潭」という大変風光明媚な新婚旅行のメッカと伺いましたが湖でございます。そこで開催致しました。その後、日本の京都でさせていただきます、2 年前は台北で会議が行なわれました。今年度は日本の金沢において 6 月 5 日に行なわれます。

金沢での開催というのは大変大きな意味がございます。かつて台湾におきましていろいろな金銭的にも技術的にも困難でございまして、困難に面しましたけれども台湾に巨大なウーシャントゥ(烏山頭)というんですか、ダムを作り 1930 年に完成させました。台湾の農業生産力の向上に大変貢献したと聞いております。鉦山技師でございました八田與一(はった・よいち)さんという方がおられますが、彼の出身地が金沢でございます。ということで日本の国際ロータリー第 2610 地区・日本の石川県、富山県両県が開催地として喜んで手を挙げられまして、今回のホスト地区になられました。金沢で皆様をお迎えしたいと今準備に大変頑張っているところでございます。

国際大会が 5 月 28 日から韓国ソウルで始まります。その直後でございますが、6 月 5 日、日曜日でございますが、大勢の皆様のご参加をお願いしたいと思ってお待ちしております。

このように関係の深い台北菁華RCさんと同じ頃に誕生いたしましたフレッシュな日本のロータリー、東京御苑RC同士が友好クラブになられるということは、これからの両クラブの発展のためにも大変喜ばしいことだと思っております。これからの強い絆を築き上げてください。世界平和のために、我々が世界に対して何かプレゼントをすればそれはお互いの信頼と友情だと思えます。現在の国際ロータリー会長、ラビンドランさんがおっしゃっています、“Be a gift to the world”を実行していきたいと思っております。皆さんの御活躍をお祈りして、今日のお祝いの言葉といたします。本日はどうもおめでとうございました。